

村人は、たいへん喜んで迎えたのだ。

おふじさんも、喜んで、

「みなさん、ありがとうごさいやした。私もみなさんのお陰で『主』さんから自ら進んで人身御供になって、村の災難を一身に背負ったことは立派だと褒めらうち、来年からは人身御供はなくして、おふじさんの心に感謝して宝物も授けてやんぞと、宝物をこのようにいっばい頂いてきやした。みなさんにお分けしやす。」と話したんだ。

それから、村人から崇められ村の守神のように長く愛されてな、村中明るく平和な月日を送ったんだ。

